



増子ひろき

東京都議会議員

【増子ひろきプロフィール】昭和34年生まれ。衆議院議員秘書を経て平成3年より文京区議会議員4期。平成11年文京区議会議長。平成17年より都議会議員。経済・港湾委員長として新銀行東京・築地市場移転問題に取り組む。現在都議会民主党幹事長代行。

定例会

東京都議会第4回定例会報告

都防災対応指針発表 対策強化を!

築地市場の関連議案には異議あり!



平 成23年第4回都議会定例会が、12月15日に終了しました。11月に、東京都は、今後の防災対策の方向性を示した「防災対応指針」を発表しました。都議会民主党は、事前に提言をまとめて提出すると共に、新たなデータに基づいた震災対策の推進を求めました。また、今定例会で築地市場の移転に関連する道路の契約が議案として出されましたが、市場関係者との合意が不十分という理由から、反対しました。

都民の皆様には、本リポートにて私たちの質疑結果をご確認頂き、率直なご意見を賜れば幸いと存じます。

Pick Up
01

大震災の教訓を踏まえ 首都直下地震対策の推進を

国や都道府県、全国の区市町村は、東日本大震災を契機に防災対策の見直しを行っています。都議会民主党においても、「東京の防災対策への提言」をまとめ、都に提出。11月、都は、東京の防災対策の方向性を示した「防災対応指針」を発表しました。

今回、都議会民主党は、国の研究チームが首都圏における大規模地震の震源となる地下の3つのプレートの位置関係のうち、フィリピン海プレートが、現在の想定よりも約10キロメートルほど浅く、首都直下地震の想定震度が大きくなる可能性があることと解明したことから、この新たな科学的知見を受け、被害想定を検証し、東京の震災対策を推進すべきと求めました。

都は、地震の被害想定の見直しに着手し、今後、国の研究成果なども取り入れつつ、東京を襲う地震像や被害を明確にし、防災対策を推進すると答弁しました。

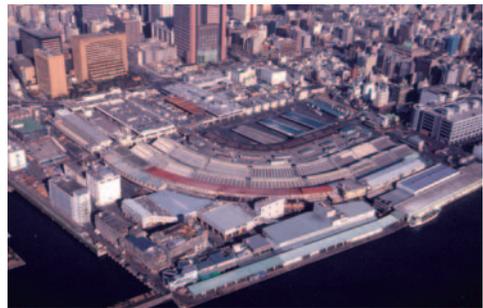
都議会民主党は、引き続き防災対策に取り組み、東京を災害に強い持続可能な都市としていきます。

Pick Up
02

築地市場の移転問題 決算の認定と道路の契約に反対!

11月1日、築地市場の地元・中央区が、石原知事あてに「豊洲移転後の築地市場の跡地の一部に食文化継承の核となる施設を整備し、場外市場地区とともに活気と賑わいを確実に将来に引き継いでいく」などとする要望書を提出しました。これに対して、都は「中央区と共通認識が得られたことから、年度内早期に合意を図り、築地の賑わいと伝統・文化の継承に協力していく」旨答弁しています。

都議会民主党は、都と中央区との合意を見据えつつも、市場関係者との合意が不十分との立場から、環状二号線隅田川橋りょう工事など、関連議案には反対しました。



連絡先

増子ひろき 事務所

〒112-0012 文京区大塚5-20-5
TEL.090-3455-3945 FAX.03-3945-3945

E-mail masukohiroki@yahoo.co.jp